

# ヘブスブリン筋注用200単位、1000単位 の供給停止について

2024年6月

# 供給停止する背景

- 当機構では筋注用抗HBs人免疫グロブリン製剤を2製剤を製造販売しております。抗HBs人免疫グロブリン「JB」は国内献血由来製剤であり、ヘブスブリン筋注用は輸入血漿から製造しています。現在、厚生労働省による特殊製剤国内自給向上対策事業に基づき、日本赤十字社においてHBワクチン追加接種プログラムが行われており、抗HBs人免疫グロブリン製剤用の原料血漿確保量は増加しています。これにより抗HBs人免疫グロブリン「JB」においては、ヘブスブリン筋注用の医療需要を十分に賄うことが可能となります。
- ヘブスブリン筋注用から抗HBs人免疫グロブリン「JB」へ切り替えることで、国内自給率向上に貢献することができます。
- ヘブスブリン筋注用と抗HBs人免疫グロブリン筋注「JB」は効能および規格が同一であり、国内における抗HBs人免疫グロブリン製剤の原料血漿が十分量確保され、生産体制が整ったことから、ヘブスブリン筋注用を供給停止したいと考えております。

## 国内製造販売

### 抗HBs人免疫グロブリン製剤（筋注）規格一覧

製品名		ヘブスブリン筋注用	抗HBs人免疫グロブリン筋注	乾燥HBグロブリン筋注用 「ニチャク」
製造販売元		日本血液製剤機構	日本血液製剤機構	武田薬品工業
採血の区分		非献血	献血	非献血
規格	200単位	○本剤	○	○
	1000単位	○本剤	○	○

- 現在、抗HBs人免疫グロブリン製剤（筋注）はヘブスブリン筋注用を除き2製剤が国内で製造販売されています。